

# 近代日本の思想変動と浄土真宗

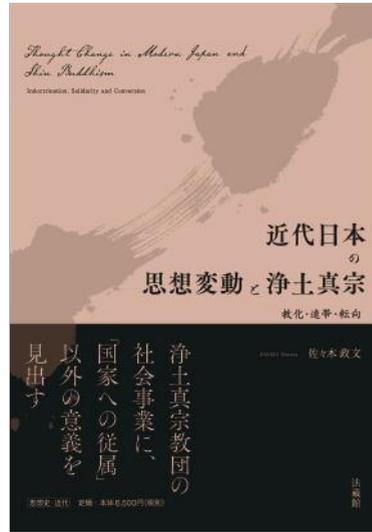
——教化・連帯・転向

まよや

まよや

佐々木政文著 ▼A5判・上製カバー・418頁 定価 七、一五〇円

2023年7月刊行



部落問題と「思想問題」に関わる真宗教団の社会事業を分析し、「社会の発見」という思想変動前後における浄土真宗の社会的機能を考察。

## 【目次】

序章 社会思想史研究の対象としての浄土真宗

第I部 一九一〇年代の部落改善／融和政策と浄土真宗

第一章 奈良県における民衆教化政策と被差別部落

第二章 融和政策における宗教活用論の成立

第三章 貯蓄／浄財観から見た全国水平社創立の背景

第II部 一九二〇年代における社会事業の成立と浄土真宗

第四章 大谷派融和運動の成立と人格主義思想

第五章 本願寺派融和運動の成立と関東大震災

第III部 一九三〇年代の治安維持法運用と浄土真宗

第六章 浄土真宗教団における転向強制の論理

第七章 司法省の転向誘発政策と知的情報統制

第八章 転向者の浄土真宗信仰

終章 浄土真宗思想と近代日本社会

初出一覧／あとがき／索引

### ◆著者略歴

佐々木政文（ささき まよや）

一九八八年生まれ、千葉県出身。二〇一一年東京大学文学部卒業、二〇二〇年東京大学大学院人文社会系研究科博士後期課程修了。博士（文学）。現在、京都先端科学大学人文学部准教授。専門は日本近代社会思想史。  
主な論文に「一九一〇年代奈良県における民衆教化政策と被差別部落―媒介としての寺院・神社に注目して―」（『史学雑誌』第一二四編第四号、二〇一五年）、「昭和初期司法省の転向誘発政策と知的情報統制―司法権力による「読み」・「書き」の掌握過程―」（『歴史学研究』第九六五号、二〇一七年）などがある。

注文書	
(書店印)	
ご担当	様冊
佐々木政文著	
法蔵館 定価 七、一五〇円	
近代日本の思想変動と 浄土真宗 — 教化・連帯・転向	
ISBN : 978-4-8318-5579-4 C3021	住所
お名前	お電話

ご注文はFAX:075-371-0458

法蔵館

〒600-8153 京都市下京区正面通烏丸東入  
TEL 075-343-0458 FAX 075-371-0458  
http://www.hozokan.co.jp info@hozokan.co.jp

思想史・近代